

仕様

▶ ボックスカメラ (ME-BXC-CM100)

撮像素子	グローバルシャッター方式 1/1.1型 880万画素 CMOS撮像素子
撮像方式	ベイヤ配列カラーフィルタ単板方式
レンズマウント	マイクロ・フォーサーズ・システム
出力映像フォーマット	4096x2160/24p, 23.98p (quad 1.5G-SDI) 3840x2160/60p, 59.94p, 50p (quad 3G-SDI) 3840x2160/24p, 23.98p (quad 1.5G-SDI) 1920x1080/240p, 239.8p, 200p (quad 3G-SDI) 1920x1080/60p, 59.94p, 50p (3G-SDI) 1920x1080/24p, 23.98p (1.5G-SDI) 1920x1080/59.94i, 50i (1.5G-SDI)
ゲンロック入力	3値シンク または ブラックバースト
動作温度	-5°C ~ 45°C
質量	690 g
寸法	75mm x 75mm x 127mm (突起部を除く)
電源電圧	DC 13.8V (DC 11.8V to 16.8V)
消費電力	10W (レンズ、コントローラーへの給電を除く)

▶ カメラ コントローラー (ME-BXC-RC100)

通信インターフェイス	RS-422 (10 pin 通信ケーブル使用)
動作温度	0°C ~ 40°C
質量	850 g
寸法	92mm x 226mm x 36mm (突起部を除く)
電源電圧	DC 13.8V (DC 11.8V to 16.8V)
消費電力	1W

通信ケーブルを介して電源を供給

▶ 光伝送装置 (ME-BXC-CU100, ME-BXC-BU100)

	カムサイト・ユニット	ベース・ユニット
ケーブル	SMPTE 311M カメラケーブル (SMPTE 304 コネクタ)	
ケーブル長	最大 500m (カメラケーブルを介してカムサイト・ユニットへ給電時) 最大 2000m (カムサイト・ユニットへローカルで給電時)	
動作温度	-5°C ~ 45°C	0°C ~ 40°C
質量	1.26 kg	1.60 kg
寸法	150mm x 150mm x 60mm	200mm x 200mm x 42mm
電源電圧	DC 13.8V (DC 12V to 17V) (ローカルで給電)	DC 13.8V (DC 12V to 17V)
消費電力	14W (カメラ給電を含まない)	最大60W (カムサイト・ユニット給電、 ケーブル損失を含む)

仕様は予告なく変更になることがあります。



High-Speed BOX Camera for Sports

QDCAM



Global Shutter

Exposure Synchronization

Wide Angle & Closeup

HD/239.8fps

HD/200fps

UHD/59.94fps

UHD/50fps

DCI4K/24fps

▶ 特長

ハイスピード撮影: 1920x1080/239.8p, 200p

4倍速のハイスピード撮影(FHD)により、滑らかなスローモーション再生や精度の高いスポーツ解析が可能になります。また、EVSや Avidなど主要メーカーのスローモーションシステムへの接続も可能です。

グローバルシャッター CMOS イメージセンサー

グローバルシャッターでは、ローリングシャッターで起こる歪がまったくないのでスポーツなど速い動きの撮影に適しています。



ローリングシャッター



グローバルシャッター

マイクロフォーサーズレンズ

マイクロフォーサーズを採用したことでさまざまな焦点距離のレンズが使えます。また、リモートでアイリス、フォーカス、ズームなどがコントロール可能です。

高解像度撮影: 4096x2160/24p, 3840x2160/60p, 50p

4Kシネマ制作やUHD映像制作向けに使用できます。

SMPTEの光カメラケーブルを使用した光伝送システム

スタジアムやアリーナなどでのスポーツ中継が可能です。

新しい同期システム

複数カメラの露光タイミングを同期させます。これにより多視点映像やスポーツ判定用複数カメラの映像が最適化されます。(特許出願中)

ファンレスカメラ

ファンのない静音設計。

▶ 使用例

スローモーション再生

クワッドリンク 3G-SDI でスローモーションシステムに接続させ、1080pの画質で1/4スローモーション再生が可能です。



多視点映像

カメラ、レンズとも価格がリーズナブルなことから、多視点映像撮影のため複数台カメラの設置がしやすくなります。



スポーツ判定システムのためのソース映像

ハイスピード、高解像度画像と露光タイミングの同期によって、判定システムの精度が格段に向上します。



スポーツ中継に適した広角、クローズアップ撮影

カメラを選手に近いところに設置して広角レンズを使用することで迫力のある映像を撮ることができます。



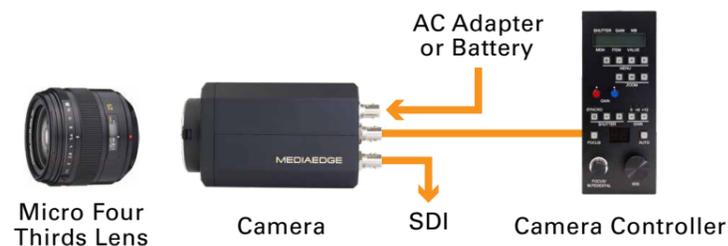
スポーツコーチングへの映像活用

ハイスピード、高解像度画像と露光タイミングの同期によって、正確なスポーツ解析が可能となります。またスローモーション再生を活用して、選手のパフォーマンスチェック、コーチからの適切なアドバイスなどが可能となります。



System 1

金属ケーブル接続による簡単なシステム



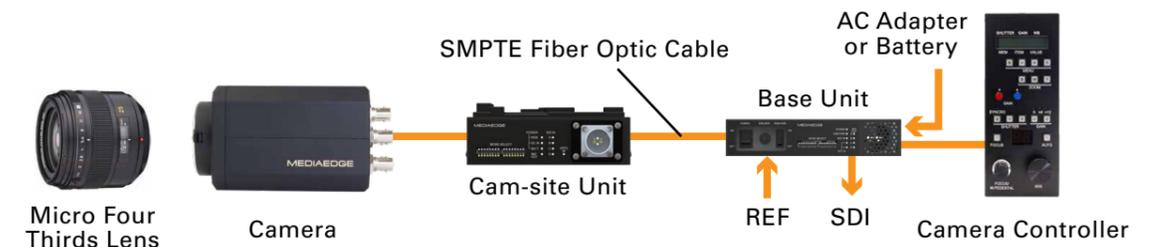
カメラコントローラー

- ・通信ケーブル: RS-422通信 および DC 12V 電源供給
- ・VE向けコントロール: Iris, Pedestal, Gain, Shutter Speed, White Balance, Detail, Gammaなど
- ・Irisに加えてのレンズコントロール: Focus, Zoom\*

\*Zoom制御はパワーズームレンズを接続したときのみ有効

System 2

スタジオやアリーナ向けの長距離伝送システム



光カメラケーブルによる映像伝送システム

- ・ケーブルを介してカムサイト・ユニットに給電する際は、最大 500m まで延長可能
- ・ローカルでカムサイト・ユニットに給電する際は、最大 2000m まで延長可能
- ・ケーブルの長さに依存せず、複数カメラの露光タイミングを同期させる新方式を採用
- ・伝送信号: カメラ映像、カメラ制御、ゲンロック信号、タリー信号、回転台制御用RS-232C信号